

クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
企画 イースタンコミュニケーションズ
印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
八女市祈祷院 5 6 3 〒834-0025
HP : www.wing8.com/dcity-yame/

「クラッシー」は毎月発行します。紹介したい地域の行事や趣味のサークル、愉快的仲間達その他読者を楽しくさせ、元気づけ人や社会のお役に立つ原稿を募集します。

3 MAR

	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
4	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT							
心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 3月7日・21日 黒木町ふじの里 3月7日・21日 上陽町地域福祉センター 3月14日・28日 立花町かがやき 3月14日・28日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 3月9日 黒木町ふじの里 3月16日 上陽町地域福祉センター 3月23日 司法書士相談 黒木町ふじの里 3月9日 八女市社会福祉会館 3月16日 筑後市 心配ごと相談 毎週木曜日／総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日／筑後市立病院 くろぎふるさと日曜日 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日 〇読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時～ 〇赤ちゃん読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎月第3水曜日 午前11時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第4木曜日 午前11時～				1 2月9日 仏滅 ●小		2 10日 大安 長 なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館)		3 11日 赤口 若					
4 12日 先勝 中		5 13日 友引 中 松尾弁財天縁日 (立花町)		6 14日 先負 大		7 15日 仏滅 大		8 16日 大安 ○大 べんがらの日 (べんがら村)		9 17日 赤口 大 なんでも人権相談所 (黒木地域交流センター)		10 18日 先勝 中 伊藤多喜雄コンサート (おりなす八女) ランドマーク演劇公演 (おりなす八女)	
11 19日 友引 中 採燈大護摩供 (星野村・麻生神社) 初舞会(黒木文化連盟) (開発センター・9:30～)		12 20日 先負 中		13 21日 仏滅 中		14 22日 大安 小 なんでも人権相談所 (八女市立花市民センター) (筑後市勤労者家庭支援施設)		15 23日 赤口 ●小 なんでも人権相談所 (広川町はなやぎの里)		16 24日 先勝 小 定例法律相談会(要予約) 10:00～12:00 (八女商工会議所) ☎22-5161		17 25日 友引 長 森林セラピー体験ツアー (黒木総合支所産業経済課) 問合せ42-1115	
18 26日 先負 若 0943フェスティバル (おりなす八女屋内外) 水と森と白壁の町並み映画祭 (八女文化会館・おりなす八女)		19 27日 仏滅 中		20 28日 大安 中 春分の日 YOKACON2012 (おりなす八女)		21 29日 赤口 大 社会保険個別相談会 10:00～15:00 (八女商工会議所) 要予約 0942-33-6192		22 3月1日 先負 ●大		23 2日 仏滅 大		24 3日 大安 中	
25 4日 赤口 中 滝の宮不動尊春の大祭 (上陽町) 八女中央大茶園ウォーク (吉田ウォーキングクラブ) 健康増進・医師と歩こう (八女歩こう会)		26 5日 先勝 中 お風呂の日 (グリーンピア八女) (温泉館きらら) (不動温泉八女)		27 6日 友引 中 お風呂の日 (べんがら村)		28 7日 先負 小 不動産に関する何でも相談会 13:00～15:00 (八女商工会議所) 不動温泉の日		29 8日 仏滅 小		30 9日 大安 小		31 10日 赤口 ●長 ミュージカル 徐福～ すべてはひとつの命公演 (おりなす八女) 人生史サークル黄檗の会 (八女福祉会館)	

”好きな樹を叩いて少年卒業す”(靖子) 蛍雪の功成りて卒業の春三月。▼3/24八女出身伝記作家故小島直記先生を偲ぶ催しに青年塾主宰上甲晃氏の記念講演「志は高く」との演題で予定しているが、小島先生によって結ばれたご縁に感謝との便り。良き邂逅、めぐりあいのよろこび、至福の感。▼現在、北九州市で、半導体設計技師として働く平山慎二君の近況「息子二人に恵まれ、妻は看護師」と、明朗な家庭ニュース。彼との縁は、「玄海灘を渡ってきた赤いゴムボール」あれは昭和57年の夏、宗像大島へ、鶯西小の子らを引率、海水浴。一年生のユウキ君が海辺で拾った小さなボールに記されていた名前は福岡市早良区次郎丸。平山しんじとの記名。溝に落したボールが玄海灘を渡って島へ。当時、小学四年生。20年の歳月が流れて、今や一家の主、よきパパとして社会人として活躍。▼世界子ども愛樹祭17回目森の大賞岡崎佑哉君。小説『雪男・雪女』で、近畿大学文芸大賞受賞との報告。当時小学六年生の彼は高校一年・「愛樹祭」での賞が創作への原動力となりました」そこで、「芥川賞をめざせ」と激励の返事。▼2/16JA全国青年部大会主張発表で、矢部の栗原悠次君。最優秀の快報。「お茶の向こうに人がいる！八女茶は海を越えて！」と呼びかけて――。

天宮へまふより 88
蛍雪の功成りて
花ひらく
詩人 椎窓 猛